



令和2年度敬心保育園事業報告

1. 保育事業の概要

年間開園日数 292日

定員1号10名 2.3号70名

年間の入園児童

月(開園日数)	4月(25)	5月(23)	6月(26)	7月(25)	8月(25)	9月(24)
1号	7人	8人	8人	10人	10人	11人
2号・3号	78人	76人	76人	74人	74人	75人
総人数	80人	81人	83人	84人	82人	86人
月	10月(27)	11月(23)	12月(25)	1月(23)	2月(22)	3月(24)
1号	10人	11人	11人	11人	11人	11人
2号・3号	76人	76人	76人	76人	76人	76人
総人数	86人	87人	87人	87人	87人	87人

合計人数 1,017名 (昨年度 1,024人)

年間大きな事故等もなく楽しい保育が推進できました。コロナウイルス感染症の拡大予防の為、様々な行事を試行錯誤しながら前向きにとりくんだ。

2. 保育目標・達成状況

たんぽぽ組(0歳児)

保育目標	達成度
①保健的な安全な環境の下で、健康に過ごせるように配慮し、一人、一人の生活リズムや生活リズムを大切にして生理的・身体的な欲求を満たす。	90%
②情緒的な触れ合いやスキンシップを図り、人への愛情と基本的な信頼感の基礎を培う。	90%
③個人差に留意し、授乳を行い、子どもが意欲的に食べることができるよう離乳の完了へ導いていく。	95%
④応答的な関わりを大切にし、言語的な発達を促す。	90%
⑤保護者との連絡を密にし、信頼関係を築きながら、家庭と保育者が子どもを共に育てられるように心がける。	85%

- 一人一人の欲求に応え、愛情をこめて応答的に関わることで、個人差はあるが、子どもの情緒が安定し、順調な発育・発達を支えることができた。
- 保護者と連携を密にして保育を進めたことで、子どもの成長や子育ての楽しさを共有できた。
- 子どもの主体性を大事にしながら援助を行ったことで、子ども自ら興味を持ち、自分からしてみようとする意欲が生まれた。

すみれ組 (1 歳児)

保育目標	達成度
①保育者に援助されながら、基本的な生活習慣の基礎が身につく。	70%
②安心できる保育者との関係を築きながら、安全な環境の下で生活や遊びに取り組む。	80%
③探索活動を通じて、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心を持つ。	75%
④適切な環境により、運動、言葉を獲得する。	80%
⑤感じたことや身の回りの様々な体験を保育教諭等に伝えようとする。	70%

- ・個々に応じて対応する事で、自分で出来る喜びなどを達成感に結び付けることができた。
- ・子ども達が不安に感じないように手を繋いだり、抱っこをしたりと落ち着いて避難するように心がけ、取り組むことができた。

さくら組 (2 歳児)

保育目標	達成度
①甘えや自己主張を受け止めてもらいながら、自分の気持ちを安心して表す。	60%
②保育教諭等との安定的な関わりの中で、基本的な生活習慣を身につける。	60%
③身の回りのことの模倣遊びやごっこ遊びを楽しみ、保育教諭等の仲立ちの中で友達との関係を深める。	70%
④生活や遊びに必要なルールや決まりがある事を知る。	70%
⑤身近な自然や社会の事象に触れる中で、関心や好奇心を深める。	70%
⑥会話や絵本を楽しむ中で言葉を増やし、言葉による理解を深める。	70%

- ・園庭遊びをたくさん入れたり、自然の変化を体験する遊びを園庭遊びの際に行い、物の変化に気づいたり、なぜだろうと不思議に思ったり、新しい知識を得たりするような働きかけをしたり、子どもと一緒にいることで心が動かされ言葉で感じた事を伝えようとしたり、挑戦する姿が見られた。友達とのぶつかり合いに丁寧に関わり、双方の意見を受け止めることで子ども達がお互いの気持ちに気づくきっかけを作ることができた。
- ・一人一人に配慮し、無理なく生活習慣を身に付けられるように援助してきたが、保護者の思いや家庭での状況などのコミュニケーションをもっと行う事が出来れば子ども達への統一的な関わりができたのではないかと反省する。



うめ組 (3 歳児)

保育目標	達成度
①基本的な習慣が身につき、積極的に活動する。	100%
②身体を十分に動かして、いろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。	90%
③遊びのルールを知り、相手の気持ちを考えながら、楽しく遊ぶ。	85%
④感じたことや自分の要求を自分なりの方法で表現する。	85%

- ・進級したての4月の頃は身の回りの事も出来なかった子どもたちが一年間を通して、身の回りの事をほとんど一人で出来るようになった事に大きな成長を感じた。
- ・お友達同士の関わりでも、噛みついたり、玩具でたたいたりトラブルが多発していたが、年度末にはすごく落ち着いていたように思う。
- ・排泄や食事面でも自立して自分でしようとする姿が多く見られた。

もも組 (4 歳児)

保育目標	達成度
①集団生活の中で、他人の心や立場を気遣う感受性を育みながら身の回りのものに関わろうとする。	85%
②園生活に見通しをもち、喜んでいろいろな活動に取り組み、日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。	90%
③友達とイメージを共有し、遊びの経験を広げ、いろいろな方法で表現する。	90%
④身近な環境や自然現象に興味をもち、発見を楽しんだり、考えたりして工夫して生活に取り入れる。	85%
⑤様々な実体験を通して、生活に必要な言葉を身に付け、やり取りを楽しむ。	90%

- ・遊びや生活を通して言葉にしてくまく伝えることが出来なかった子どもも、生活発表の場を設けることで、他者の思いを理解しようとしたり、自分の思いも正確に伝えようとする姿が見られた。

きく組 (5 歳児)

保育目標	達成度
①生活の中で充実感や満足感をもって、自分のやりたい事に向って心と体を十分に働かせ見通しをもって自ら健康で安全な生活をする。	75%
②友達と様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら、決まりを作ったり、守ったりする。	80%
③遊びが深まる中で、多様な関わりを楽しみ予想したり、確かめた	70%

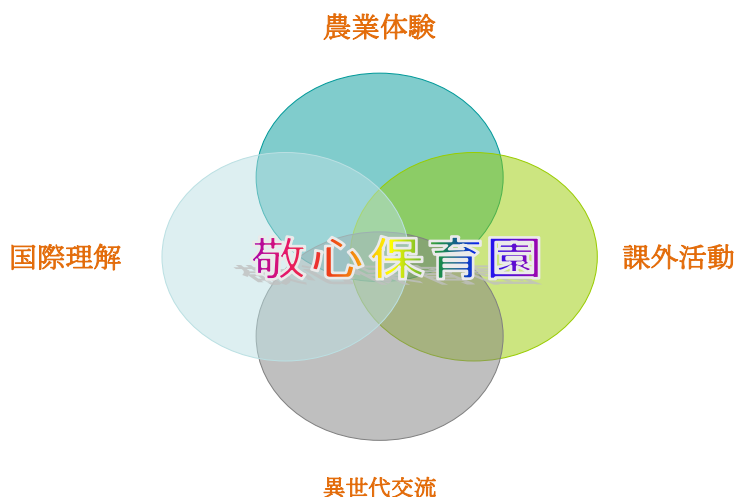
り、振り返る中で非認知能力を高める。	
④遊びや生活の中で数量や・図形・文字・比較などへの関心・感覚を身につける。	75%
⑤生活の中で、感じた事や考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しみ、意欲を高める。	80%

- ・行事ごとに、年長児としての自覚がもてるようになったと感じる。
- ・目標を達成したことにより、自信もつき、頼もしく思えた。

給食

- ・給食を事故なく供給できた。
- ・給食室内外の清掃の徹底と害虫駆除を行った。
- ・ふきん・機器等の殺菌・消毒
- ・梅干しづくりなど食育活動にも積極的に取り組んだ。

～敬心保育園の多様な体験の場の提供～





3. 年間活動報告

敬心保育園

4月	4/1 入園式・始園式 4/8 防災訓練 4/18 愛情弁当日 4/21 お誕生日会	10月	10/3 保育参観（たんぼぼ） 中止 10/10 保育参観（すみれ・さくら） 中止 10/14 防災訓練 10/15 子育て支援 10/26 稲刈り・脱穀（きく） 10/30 ハロウィン 10/31 親子遠足
5月	5/1 夏野菜の苗植え 5/13 防災訓練 5/16 愛情弁当日 5/19 お誕生日会 5/21 子育て支援広場 5/22 内科健診 5/23 芋の苗植え	11月	11/9 ひかりくるくる事業（うめ） 11/10 ひかりくるくる事業（きく・もも） 11/11 防災訓練（消防） 11/14 内科健診 11/17 お誕生日会 11/18 劇団飛行船鑑賞（きく） 11/19 子育て支援広場 11/20 西原台小 2年生町探検訪問 11/21 愛情弁当日 11/27 歯っぴい教室
6月	6/2 梅干し作り 6/10 防災訓練 6/20 運動会 6/23 お誕生日会 梅干し作り（紫蘇入れ） 6/12 交通安全教室 6/15 愛情弁当日 6/18 お誕生会 6/19 歯っぴい教室 6/25 子育て支援広場 6/26 歯科健診	12月	12/9 防災訓練 12/13 お遊戯会 12/15 子育て支援広場 12/17 愛情弁当日 12/20 クリスマス会 12/24 もちつき 12/28 終園式 12/29～1/3 冬休み



7月	7/1 田植え（きく）七夕飾り付け 7/2 プール開き 7/4 保育参観（うめ） 7/8 防災訓練 7/11 保育参観（きく） 7/16 子育て支援 7/17 ピザ作り 7/18 愛情弁当日 7/21 お誕生日会 7/25 保育参観（もも） 7/31 お泊り保育1日目	1月	1/4 始園式 1/6 防災訓練 1/7 七草祝い 1/8 鬼火炊き 1/13 交通安全教室 1/16 愛情弁当日 1/19 お誕生日会 1/20 子育て支援広場
8月	8/2 お泊り保育2日目 8/8～9 中高生保育体験 8/12 防災訓練 8/18 お誕生日会 8/20 子育て支援	2月	2/2 節分豆まき 鹿屋小連絡会 2/6 愛情弁当日 （きくのみ卒園バス遠足） 2/10 防災訓練 2/13 そば打ち体験 2/16 お誕生会 2/18 子育て支援広場
9月	9/5 奉仕作業 9/9 防災訓練 9/12 秋祭り 9/15 敬老の日手紙ポスト投函 9/16 子育て支援 9/13 デイサービス交流会（きく・もも） 9/16 ポスト投函（きく） 9/19 愛情弁当日 9/23 国際交流（きく・もも）	3月	3/3 ひな祭り 3/6 愛情弁当日 3/10 防災訓練 3/13 新入園児説明会 3/16 誕生日会 3/18 子育て支援広場 3/27 卒園式 3/28 修園式 3/30～31 令和3年度準備

※ 毎月1回…身体測定、防災訓練、誕生日会

以下は5～6歳児の保育カリキュラム

※ 英語教室（外国人講師）：毎月2回 硬筆教室：月2回 書道教室：月2回

体操教室：月3回 空手：月2回

子育て支援広場(実績)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
参加人数	0	3	4	2	4	3	7	4	6	6	7	8



4. 職員研修報告

日付	研修名	出席者数
9/24	ストレスマネジメント研修（オンライン）	1名
10/12	発表会・行事等で使えるあそびうた	1名
11/17	児童虐待の実態と課題	2名
12/22～12/23	キャリアアップ研修『幼児教育』	2名
12/23	保護者に寄り添う支援の在り方とは？（オンライン）	1名
1/21	配慮を必要とする子どもへの対応研修会（オンライン）	1名
3/1	保育士等処遇改善セミナー	1名

敬心保育園職員配置状況

令和2年3月31日現在

職員配置状況	常勤	非常勤	備考
園長	1名		
副園長		1名	
主任保育士	1名		
主幹保育士	1名		
副主任保育士	2名		
保育士	6名	10名	
看護師（準）		1名	
調理師		3名	
保育補助		1名	
事務員		1名	
用務員		1名	



令和2年度事業報告書

西原台学童育成クラブ

第2 西原台学童育成クラブ

行事と参加人数

月	日	曜日	行事	参加人数
4月	1日	水曜日	入所式	48人
	24日	金曜日	マスク作り	39人
	25日	土曜日	おやつ作り	24人
5月	2日	土曜日	こいのぼり制作	19人
	23日	土曜日	さつまいもの苗植え	25人
6月	6日	土曜日	梅干し作り	21人
7月	4日	土曜日	七夕飾り制作	25人
	31日	金曜日	宿泊体験(1日目)	34人
8月	1日	土曜日	宿泊体験(2日目)	34人
	12日	水曜日	防災訓練	44人
	22日	土曜日	工作(手作りバック)	30人
	26日	水曜日	市販飲料の糖分を知る授業	58人
	28日	金曜日	お楽しみ会	68人
	31日	月曜日	クッキー作り	49人
9月	8日	火曜日	そばの種まき	20人
	19日	土曜日	ポップコーン作り	26人
10月	24日	土曜日	芋ほり	34人
	31日	土曜日	お菓子作り	36人
11月	14日	土曜日	そばの収穫	39人
	21日	土曜日	カレー作り	34人
12月	25日	金曜日	クリスマス会	58人
	26日	土曜日	餅つき	35人
	28日	月曜日	大掃除	44人
1月	6日	水曜日	凧あげ・防災訓練	32人
2月	27日	土曜日	ひなまつり制作	29人
3月	6日	土曜日	そば打ち体験	30人
	26日	金曜日	お楽しみ会	55人



令和2年度事業報告書

西原台学童育成クラブ
第2西原台学童育成クラブ

利用人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数 (第1)	525	544	635	560	482	587	669	596	618	522	557	634	6929
(第2)	703	671	878	794	669	741	836	708	723	577	596	669	8565
合計	1228	1215	1513	1354	1151	1328	1505	1304	1341	1099	1153	1303	15494
1日あたり (第1)	21	24	25	24	20	26	25	26	26	23	26	25	24
(第2)	29	29	34	33	27	32	31	31	30	25	27	26	30
合計	50	53	59	57	47	58	56	57	56	48	53	51	54
開所日数	25	23	26	24	25	23	27	23	24	23	22	26	291



令和2年度寿敬心保育園事業報告書

1 令和2年度寿敬心保育園活動基本方針及び、運営・園経営の状況

令和2年度は「新型コロナウイルス感染症」に始まり「新型コロナ感染症」で終わった一年間であった。様々な事業内容が自粛・縮小したりまた、廃止に追い込まれる他の保育園を目の当たりにしてきたが、当園としては常に「明るく」「楽しく」「前向きに」をモットーに様々な行事に自粛・縮小する中にも職員の「やる気」と「知恵」を結集し前年度と殆ど同程度の行事を遂行できた。例えば例年宮崎の自然動物公園への遠足は、代替え対応としてひまわり農苑の協力を得て「親子いも掘り体験遠足」に切り替えたりまた、運動会も大隅アリーナで開催していたが、近隣の寿小学校で開催した。お遊戯会においても「リナシティー」の協力を得て十分なソーシャルデスタンスを取りながら開催できた。その他「夏祭り」「餅つき大会」「キャンプ」「ウォーキング」等々主な行事は職員の知恵により殆ど実行できた。特筆するのはひまわり農苑の協力を得て田んぼを借り切り初の「どろんこ遊び」は、南日本新聞にも紹介された。運営・園経営的にも順調に園児の確保も出来順調に推移。敬心グループ各事業所にも貢献出来た。(令和1年度は野里学童育成クラブへ1,000万令和2年度は敬心保育園の改築へ1,500万の援助)また、年間の保育中の事故等々(擦り傷・転びでの傷等)は、7~8件程度はあったが、特に問題になる様な重大事故は発生しなかった

2 各クラスの保育園活動内容

- * ぞう組 5歳児 (年長) 40名
担当者 リーダー 柏木優美 サブリーダー 永吉さやか

当園始まって以来の多人数(40名)の保育。行事においても最も多く年初早々は苦戦の連続。「新型コロナウイルス感染症」の影響を最も受けやすいクラスであったがリーダーの積極性とやる気サブリーダーの細やかな配慮で令和2年度保護者の評価も良かった

- * きりん組 4歳児 (年中) 33名
担当者 リーダー 米田千里 サブリーダー 小路智美

入職2年目の米田先生を配置。サブリーダーに経験豊富な小路先生を。若手の資質の向上を目指す為のサブリーダーの役割を強調した配置をした。両先生のコミュニケーションも良好で保護者の評価も良好。園外保育等数多くの体験・経験を積ませることが出来た。敬心の基本理念1つ遅く自立出来る子どもの育成に貢献してくれた。



- * くま組 2・3歳児 35名
担当者 リーダー福沢道代 サブリーダー 鎌田ひとみ

グレーゾーンの園児が数名(児童デー利用者)年間を通じて
落ち着きのないクラス。保育士も最もやる気のある前向きな職員
を配置。大きな事故もなく年度末をむかえられた。また、職員のお蔭
さまで園児の成長が最も感じられたクラス

- * こあら組 1・2歳児 28名
担当者 リーダー 城戸内道子 サブリーダー松村美香

全クラス同様年々園児の幼稚化及び保護者対応また、グレーゾーンの
園児が多く苦慮。リーダーの城戸内先生はやる気・保護者対応
に長けていて問題はなかったが、益々保育の困難さが垣間見える
1年間であった。

- * りす組 1歳児 18名
担当者 リーダー 杉木成美 サブリーダー 有馬恵里

令和2年度事故もなく過ごせ保育に専念できた。
各クラス同様グレーゾーンの園児が多々見受けられた。

- * うさぎ組 0.1歳児 21名
担当者 リーダー 若松祐奈 サブリーダー 松木蘭早紀

全国的に乳幼児の死亡率は、うつ伏せ寝が大半で寿敬心保育園
では、睡眠中は5分置きに確認作業を実施。事務所からも副園長
主任・主幹の見回りを実施。

3 給食

地産地消を基本に園児・保護者に喜ばれ、健康に留意した献立
には評判が良かった。保育士や保護者にアンケートを取りながら
郷土料理や新メニューの提案も多々あった。

4 職員研修

「新型コロナウイルス感染症」の為集合研修が殆ど無くリモート
研修・オンライン研修が多くを占めた。

- * 鹿児島県保育士等研修(鹿児島県庁 講堂)
参加者.....副園長・主任
「保護者への対応」「虐待防止」「保護者支援」
- * 鹿屋養護学校
参加者.....城戸内道子・米田千里
「特別支援学校の教育内容や学習の様子の理解」



- * オンラインセミナー
参加者.....職員10名
「教育現場での熱中症対策」
- * オンラインセミナー
参加者.....職員8名
「新型コロナウイルス感染症の予防と
感染防止対策のポイント」
- * オンラインセミナー
参加者.....職員8名
「乳幼児の口腔機能発達支援」
- * 保育士等キャリアアップ研修
参加者.....福沢道代・米田千里
「幼児教育」
場所.....さつき苑
- * オンライン研修
参加者.....職員10名
「コロナ禍における保護者対応」
- * オンラインセミナー
参加者.....9名
「保育士等処遇改善セミナー」
- * オンラインセミナー
参加者.....7名
「虐待防止対策」
- * オンラインセミナー
参加者.....職員11名
「魅力ある職場づくり講座」
- * オンラインセミナー
参加者.....6名
「鹿児島県保育の職場いきいき推進事業」

6 行事

4月

- * 入園式
- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 避難訓練
- * ウオーキング

10月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 芋ほり体験親子遠足
- * 運動会
- * 英語・硬筆・空手教室

5月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 英語・硬筆教室
- * 保育参観
- * 内科検診
- * 幼年消防団認定式

11月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 防火パレード
- * 飛行船観劇
- * 英語・硬筆・空手教室
- * ウオーキング



6月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * 歯科検診
- * 英語・硬筆・空手教室
- * 保育参観
- * 交通安全教室

12月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * お遊戯会
- * クリスマス会
- * 餅つき大会
- * 内科検診

7月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * 英語・硬筆・空手教室
- * 夏祭り
- * プール開始

1月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 英語・硬筆・空手教室
- * ウォーキング
- * 避難訓練

8月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * 英語・硬筆・空手教室
- * キャンプ
- * エイサー教室

2月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 英語・硬筆・空手教室
- * マラソン大会
- * 避難訓練

9月

- * クリーン活動
- * 祖父母参観
- * 親子芋ほり体験遠足
- * 英語・硬筆・空手教室

1月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 英語・硬筆・空手教室
- * 卒園式

◎ 基本的には、職員会議・英語・硬筆・空手教室・避難訓練
ウォーキング・クリーン活動等々は月1回は必ず実施

7職員構成

別紙参照



令和2年度寿敬心保育園職員名簿

令和2年4月1日現在

	職 責	名 前	勤務形態	適 用
1	園長	郷原 建樹	常勤	
2	副園長	上温湯 忠義	常勤	
3	主任	迫田 裕子	常勤	
4	主幹	小路口 真依	常勤	
5	保育士	柏木 優美	常勤	
6	保育士	永吉 さやか	常勤	
7	保育士	米田 千里	常勤	
8	保育士	小路 智美	常勤	
9	保育士	福沢 道代	常勤	
10	保育士	堂地 史子	常勤	病気の為4月31日退職
11	保育士	城戸内 道子	常勤	
12	保育士	松村 美香	常勤	
13	保育士	杉木 成美	常勤	
14	保育士	有馬 恵里	常勤	
15	保育士	若松 祐奈	常勤	
16	保育士	松木 蘭 早紀	常勤	
17	保育士	神田 友子	常勤	
18	保育士	中野 公介	常勤	
19	保育士	八木 真衣	20日勤務	
20	保育士	宮園 恵理子	20日勤務	
21	保育士	草壁 まゆみ	20日勤務	
22	保育士	町屋 博美	20日勤務	
23	保育士	宮園 麻子	20日勤務	自己都合にて4月31日退職
24	保育士	徳重 幸子	20日勤務	
25	保育士	二木 あかね	20日勤務	離婚の為6月30日退職
26	保育士	片平 紗也佳	20日勤務	
27	保育士	今別府 あずさ	15日勤務	
28	保育士	上片野 実希	15日勤務	
29	保育士	黒木 良子	15日勤務	
30	看護師	加塩 陽子	15日勤務	
31	保育補助	吉田 京子	15日勤務	
32	調理師	中谷 昌代	常勤	
33	調理師	内田 悦子	20日勤務	
34	調理師	宮田 佳代子	15日勤務	
35	調理師	菖蒲 よし子	15日勤務	
36	栄養士	東別府 睦	15日勤務	ダイナミックより委託職員



令和2年度 寿敬心学童育成クラブ事業報告

1 令和2年度寿敬心学童育成クラブ活動の基本方針及び運営の状況

令和2年度は緊急事態宣言を受けて、4月22日～5月6日まで学校が休校となり、児童を朝から預かる急遽の対応となった。何人の利用があるかわからず、他人数の利用にも対応できる体制をとったが実際の利用は35名程度に落ち着いた。例年夏に実施されている学童交流のドッジボール大会やアクアゾーン串良プールの閉鎖などコロナの影響を受けた部分も多くあったがそんな中でも、できないことに目を向けるのではなく、何ができるかを模索し、垂水でのカヌー体験やおおすみくんち宿泊合宿、3月にはイルカランドお別れ遠足などコロナ感染症対策をきちんと講じた上で、少しでも子ども達に楽しい体験をと模索した1年であった。また、怪我をした児童の初期対応の間違いから保護者に不信感をもたせてしまう事案があり、学童職員内でも話し合いを設け、今後同じようなことのないようリスク管理を徹底しました。

2 学童での生活

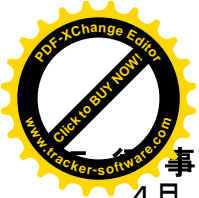
コロナ禍でも変わらず、基本的な生活習慣でのマナーを身につけること。相手に対する思いやり等を大事にすることを児童達に心がけるよう、徹底しているが、それ以外では児童が学校とは別の家庭の延長としてリラックスして過ごせるよう、安心安全を最優先として心がけている。コロナ禍でも土曜日は月に1回はバスを利用しての遠足を計画し、様々な体験ができるようなスケジュールを作成し、実施した。

3 利用状況

月	開所日数(日)	延べ利用人数(人)	1日当たり平均利用人数(人)
4月	25	1,202	48
5月	23	949	42
6月	26	962	37
7月	25	895	36
8月	25	1,421	57
9月	24	824	35
10月	27	837	31
11月	23	658	29
12月	24	692	29
1月	23	638	28
2月	22	608	28
3月	26	700	27

4 職員研修

- 令和2年9月18日……………第1回発達障害講座
- 10月 6日……………第2回発達障害講座
- 11月10日……………第3回発達障害講座
- 12月 6日……………第4回発達障害講座
- 令和3年1月12～16日……………放課後児童指導員資格認定研修



事

4月

- * 入所式
- * 避難訓練
- * 緊急事態宣言発令
(4/22~5/6まで小学校休校)

5月

- * から芋・落下生植え
- * 母の日製作

6月

- * 七夕製作
- * 児童センター

7月

- * 保育園夏祭り参加
- * プール遊び

8月

- * ジャパンアスリートセンター大隅見
- * カヌー体験
- * おおすみくんち宿泊体験
- * 霧島城山公園

9月

- * 寿小芸術鑑賞会
- * 落下生収穫

10月

- * 手作りおやつ
- * 健康プラザ

11月

- * 大隅広域公園
- * 国際交流会(アメリカ人デイビッド)
- * 芋ほり体験

12月

- * クリスマス会
- * 大掃除
- * もちつき大会

1月

- * 初詣(吾平山陵)
- * 霧島ヶ丘公園

2月

- * 豆まき
- * アスパル大崎

3月

- * イルカランドお別れ遠足
- * 学童新1年生学童体験

6 職員状況

令和2年4月1日現在

- 学童指導員.....1名
- 補助員.....4名

合計5名

令和3年4月1日現在

- 学童指導員.....2名
- 補助員.....3名

合計5名



令和2年度 児童センター事業報告書

4月	新型コロナウイルス集団感染予防の 為に全ての行事中止	10月	草スキー遊び 10/3 子育て広場 10/9 おはなしのじかん 10/10 映画会 10/17 さくらんぼクラブ 10/20 なかよしクラブ 10/24
5月	新型コロナウイルス集団感染予防の 為に全ての行事中止	11月	自然散策 11/7 子育て広場 11/13 おはなしのじかん 11/14 さくらんぼクラブ 11/17 映画会 11/21 なかよしクラブ 11/28
6月	父の日製作 6/6 子育て広場 6/12 おはなしのじかん 6/13 さくらんぼクラブ 6/16 映画会 6/20 なかよしクラブ 6/27	12月	クリスマス製作 12/5 子育て広場 12/11 おはなしのじかん 12/12 さくらんぼクラブ 12/15 映画会 12/19 なかよしクラブ 12/19
7月	七夕製作 7/4 さくらんぼクラブ 7/7 子育て広場 7/10 おはなしのじかん 7/11 映画会 7/18 なかよしクラブ 7/25	1月	子育て広場 1/8 おはなしのじかん 1/9 映画会 1/16 さくらんぼクラブ(中止) 1/19 なかよしクラブ 1/23 鬼の面製作 1/30
8月	卓球大会 8/5 おはなしのじかん 8/8 子育て広場 8/14 映画会 8/15	2月	子育て広場 2/12 おはなしのじかん 2/13 防災訓練 2/13 さくらんぼクラブ(中止) 2/16 映画会 2/20 ひな人形製作 2/27 なかよしクラブ 2/27
9月	敬老の日製作 9/5 子育て広場 9/11 おはなしのじかん 9/12 避難訓練 9/12 さくらんぼクラブ 9/15 映画会 9/19 なかよしクラブ 9/26	3月	卓球大会 3/6 子育て広場 3/12 おはなしのじかん 3/13 テニス大会(中止) 3/13 さくらんぼクラブ 3/16 映画会 3/20 なかよしクラブ 3/20

年間開所日数 288日 令和元年度来館者数 9,424名 事故1件 苦情1件

0歳～5歳：3,095人 6歳～12歳：2,542人 13歳～18歳：837人 大人：2,950人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
450	369	806	788	986	701
10月	11月	12月	1月	2月	3月
1,041	903	661	577	727	1,415



令和2年度 自立支援センター太陽の丘事業報告書

- 1、事業運営基本計画
 - ① 利用者の人数の確保と安定を図る。
 移行は定員6名に対して6名
 B型は定員20名に対して17.9名、前年度より1.4名増でした。
 - ② ひまわり農苑と連携をとり、工賃アップにつなげます。
 ※前年度より約2200円増でした。
 令和2年度の目標工賃額を達成することができました。
- 2、事故防止・・・作業中の椅子からの転倒、パンスライス機での怪我の2件の事故発生事例がありました。いずれも軽症でした。
- 3、健康管理・・・利用者との朝礼時に一人一人の顔色や健康状態の把握を行い、声掛け・見守り等を行いました。また、コロナウイルス対策として、毎朝の検温を行いました。
- 4、防災計画・・・10月に防災訓練を行いました。
- 5、利用者利用実績記録

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	ひと月平均
平均利用者数	20名	18名	18名	18名	18名	18名	18名	18名	17名	18名	18名	18名	17.9名

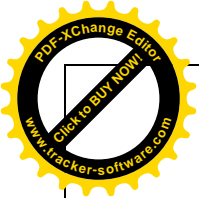
※ 1ヶ月の平均利用者数は 17.9名 でした。

6、職員人数 (R3.3.31 現在)

管理者 1名、 サービス管理責任者 1名、
 就労移行
 就労支援員 1名、 職業指導員 1名 (内非常勤 1名)、 生活支援員 1名

就労継続支援 B 型
 職業指導員 5名 (内非常勤 2名)、 生活支援員 1名 (内非常勤 1名)、
 目標工賃達成指導員 1名

以上 12名



令和2年度 デイサービス太陽の丘 事業報告書

- 1 所在地 〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12557-1
- 2 利用定員 18名（令和2年9月より）
- 3 職員定数 2～4名以上（営業日一日当たり利用者実数に応じ増員）
- 4 事業開始年月日 2013年（平成25年）5月1日

5 事業運営基本計画

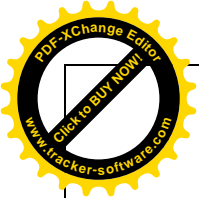
- (1) 社会福祉法人敬心会が開設する地域密着型通所介護事業所及び介護予防通所介護相当サービス事業所「デイサービス太陽の丘」（以下「事業所」という）が行う地域密着型通所介護事業及び介護予防通所介護相当サービス事業（以下「事業」という）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定めるとともに、要介護状態等となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。
- (2) 介護予防通所介護相当サービス利用者の保険者である鹿屋市が介護保険法（平成9年法律第123号。以下「法」という。）第115条の45第1項に規定する介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）を実施する場合においては、「地域における医療及び介護の総合的な確保をするための関係法律（平成26年法律第83号）第5条による改正前の法における介護予防通所介護相当サービスに相当するサービスとして、総合事業において実施される通所型サービスを行う。（以下「介護予防通所介護相当サービス」という。）

6 利用者の処遇

- (1) 生活指導
利用者及びその家族の日常生活における介護等に関する相談及び助言を行う。
- (2) 給食
食事の提供及び介助が必要な利用者に対して、介助を行う。また嚥下困難者のためのきざみ食、流動食等の提供を行う。
- (3) 環境の整備
従業者は常に災害事故防止と利用者の安全確保に努めるものとする。
- (4) 事故防止
本事業所は、地域密着型通所介護及び介護予防通所介護相当サービスの提供により事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族、市町村、当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに必要な措置を講ずるものとする。

7 健康管理

指定通所介護の提供に当たっては、居宅介護支援事業者が開催するサービス担当者会議等を通じて、利用者の心身の状況、その置かれている環境、他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。



防災計画

事業所に災害対策に関する担当者（防火管理者）を置き、非常災害対策に関する取り組みを行います。定期的に避難、救出その他必要な訓練を行います。

9 日課

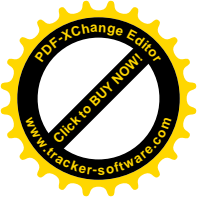
- ・利用者迎え
- ・お茶・健康チェック（血圧、体温、脈拍測定）
- ・入浴、趣味活動
- ・昼食準備、音読、嚥下体操
- ・昼食、口腔ケア
- ・静養
- ・レクリエーション、趣味活動、機能訓練
- ・カラオケ
- ・お茶、おやつ

10 職員名簿（令和3年3月現在）

職名	氏名	前歴	資格	年齢
施設長	桑山 靖子			
管理者	尾前 伸太郎		介護支援専門員・介護福祉士	
生活相談員	河村 忠臣		初任者研修・介護福祉士	
〃	清水 智巳		〃	
〃	小牧 恵美		〃	
看護職員	松永 昌子		准看護師	
介護職員	久米 久美子		初任者研修	
〃	二石 ジョイ			

11 資金計画

別紙参照（利用実績）



デイサービス太陽の丘

令和 2 年度 の平均利用者数について

通所利用定員数	定員数： 18												※9月まで定員10名
令和2年度 決算	令和2年4月～令和3年3月（延人数）												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護5（人）	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要介護4（人）	34人	35人	15人	26人	43人	43人	43人	30人	30人	28人	28人	31人	386人
要介護3（人）	65人	69人	68人	61人	60人	57人	59人	37人	55人	59人	59人	61人	710人
要介護2（人）	53人	40人	42人	40人	49人	64人	74人	72人	52人	48人	47人	54人	635人
要介護1（人）	57人	58人	57人	72人	71人	76人	81人	78人	107人	104人	103人	112人	976人
要支援2(人)	8人	9人	9人	7人	9人	13人	4人	4人	4人	15人	15人	22人	119人
要支援1(人)	4人	4人	5人	3人	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	20人
利用合計	221人	215人	196人	209人	236人	253人	261人	221人	248人	254人	252人	280人	2846人 ①
開所日数（日）	26日	26日	26日	27日	26日	26日	27日	25日	26日	24日	24日	27日	310日 ②
平均利用者数（人）①/②	一日あたり：					9.2		人		(小数点以下①以外繰り上げ)			

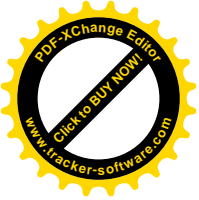
職員の状況

令和 3年 3月 30日 現在

	管理者	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員	合計職員数 7
職員合計数	1	3 (1)			2 (4)	
常勤職員数	1	3			1	
非常勤職員数			1	1	1	

- ・管理者1名は介護支援専門員との兼務
- ・生活相談員3名は介護職員との兼務
- ・機能訓練指導員の非常勤1名は看護職員との兼務

*職員7名のうち、3名は有料老人ホーム太陽の丘との兼務



令和2年度事業報告書 野里学童育成クラブ

1. 事業の概要

年間予定開所日数 292 日

年間の予定利用者数（延べ人数） 学童入所登録者数（106名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1079人	891人	1076人	1048人	1124人	987人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
1109人	914人	946人	869人	831人	986人

延べ合計人数 11860人 1日平均41人

- ・子どもが安心して過ごせる生活の場として、ふさわしい環境を整え、安全面に配慮しながら子どもが自ら危険を回避できるようにしていくとともに、子供の発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能になるように、自主性の向上、基本的な生活習慣の確立やいろいろな体験を通して、子供の健全な育成支援を行う。
- ・保護者と密接な連携をとり、野里学童育成クラブでの子どもの様子を日常的に保護者に伝え、子どもに関する情報を家庭と共有し、保護者が安心して子どもを育て、子育てと仕事等を両立できるよう支援する。
- ・子ども自身への支援と同時に、学校等の関係機関と連携して、子供の生活の基盤である家庭での養育を支援する。
- ・豊かな人間性と倫理観を備えるため、必要な知識及び技術の向上のため自己研鑽に励む。

2. 年間事業実施内容

年間の行事、活動は別紙の年間事業実施報告の事業内容の通り実施した。



令和2年度 野里学童育成クラブ 年間事業実施報告

	日 (曜日)	行事、活動	活動内容
4月	1 (水)	・一年生歓迎会	・レクレーション等を行い学童入所の一年生を歓迎しました。
	2 (木)	・おおすみくん家体験活動	・おおすみくん家でスポーツクライミングや草スキーなど体験活動を行いました。
	4 (土)	・お出かけ (霧島が丘公園)	・霧島が丘公園にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
	11 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (ホットケーキ) を作って美味しくいただきました。
	25 (土)	・壁紙作成	・5月の壁紙作成をしました。
5月	9 (土)	・制作活動 (母の日プレゼント制作)	・お母さんへの感謝のメッセージカードを作成しました。母の日 5/10 (日)
	16 (土)	・避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	23 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (フルーツゼリー) を作って美味しくいただきました。
6月	13 (土)	・壁紙作成	・7月の壁紙作成をしました。
	20 (土)	・制作活動 (父の日プレゼント制作)	・お父さんへの感謝のメッセージカードを作成しました。父の日 6/21 (日)
	27 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (チョコレートムース) を作って美味しくいただきました。
7月	4 (土)	・七夕	・各々短冊に願い事を書き飾り付けをしました。
	11 (土)	・壁紙作成	・8月の壁紙を作成しました。
	18 (土)	・おやつ作り	・おやつ作り (かき氷) をしました。
8月	8 (土)	・おやつ作り (かき氷)	・おやつ作り (かき氷) をしました。
	15 (土)	・制作活動	・プラ板を使ったストラップを作りました。
	20 (木)	・スイカ割り	・スイカ割りをしました。
	22 (土)	・水遊び	・水遊びをしました。
	29 (土)	・制作活動	・スライムを作りました。
9月	5 (土)	・壁紙作成	・10月の壁紙を作成しました。
	19 (土)	・制作活動 (敬老の日用)	・敬老の日 9/21 (月) のハーバリウムルームのプレゼントの作成をしました。
	26 (土)	・お出かけ (歩こう会)	・歩いて、やなぎ公園に行き外遊びをしました。
10月	10 (土)	・壁紙制作	・11月の壁紙を作成しました。
	17 (土)	・避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	24 (土)	・制作活動	・ビーズアクセサリを作りました。
	31 (土)	・ハロウィンパーティー	・ハロウィン飾りを作成し、ハロウィンパーティーをしました。
11月	7 (土)	・壁紙制作	・12月の壁紙を作成しました。
	21 (土)	・おやつ作り (ホットケーキ)	・おやつ作り (ホットケーキ) をしました。
	27 (金)	・昼食作り	・お好み焼き作って美味しくいただきました。
	28 (土)	・お出かけ (霧島が丘公園)	・霧島が丘公園にて遊具で遊んだり、外遊びやお弁当を食べました。
12月	5 (土)	・壁紙制作	・1月の壁紙を作成しました。
	24 (金)	・クリスマス会準備	・クリスマス会の飾りつけをしました。
	25 (土)	・クリスマス会	・みんなでプレゼント交換やゲームなどをして遊びました。
	28 (月)	・昼食作り・大掃除	・豚汁作りをしました。感謝の気持ちを込めて学童の大掃除をしました。
1月	4 (月)	・初詣	・小島神社で初詣をしました。
	23 (土)	・制作活動	・プラ板を使ったストラップを作りました。
	30 (土)	・おやつ作り (クレープ)	・おやつ作り (クレープ) をしました。
2月	4 (木)	・新年度学童入所申込書配布	・野里小・野里保育園に配布した。(新年度入所申込受付開始) 2/4 (木) ~ 随意時
	13 (土)	・壁紙制作	・1月の壁紙を作成しました
	20 (土)	・野里学童なわとび大会	・野里学童のみんなでなわとび大会をしました。
3月	6 (土)	・壁紙制作	・2月の壁紙を作成しました。
	13 (土)	・制作活動卒業生のプレゼント作成	・卒業生にみんなで色紙に寄せ書きなどをしてプレゼントの作成をしました。
	25 (木)	・お別れ会	・色紙に寄せ書きなどをしてプレゼントを渡しました。
	29 (月~31 水)	・学童無料体験期間 (随時) 及び見学	・新規学童入所の方は無料体験を受け入れました。26日 (金) ~ 31日 (水)
	31 (水)	・一年生歓迎会準備	・学童のみんなで一年生歓迎会の飾りつけなど準備を行いました。



令和2年事業報告

相談支援事業所 太陽の丘

1.実績件数(R2.4.1～R3.3.31受付分)

児	44	件
者	42	件
合計	86	件

2.令和2年実績(R3.3.31までに作成済分)

(件)

	新規・更新	モニタリング
4月	16	18
5月	12	18
6月	9	19
7月	22	25
8月	27	32
9月	19	47
10月	19	29
11月	18	27
12月	21	33
1月	18	33
2月	29	35
3月	26	29
合計	236	345

(円)

	障害児給付費	障害福祉サービス費	合計
4月	208,340	338,260	546,600
5月	172,940	295,880	468,820
6月	106,670	323,740	430,410
7月	359,100	405,740	764,840
8月	595,860	505,330	1,101,190
9月	585,810	477,800	1,063,610
10月	372,430	517,210	889,640
11月	334,810	502,690	837,500
12月	354,610	643,250	997,860
1月	509,280	420,530	929,810
2月	563,460	547,960	1,111,420
3月	516,680	492,760	1,009,440
合計	4,679,990	5,471,150	10,151,140

※1件あたり 者＝更新:14620円 モニタリング:12110円 初回加算:3000円
 児＝更新:16250円 モニタリング:13220円 新規加算:5000円

3.報告内容

・令和2年5月1日より非常勤(月120時間)で大川入職。また、令和2年7月1日より常勤で米澤入職。また、8月請求より特定事業所加算Ⅳ、精神障害者支援体制加算、要医療児支援加算を取得する。貴島より大川に担当を引継ぎを行いながら、新規利用者獲得を大川、米澤メインで対応する。必要に応じて保育園、小中学校、鹿屋養護学校、フクダ医院などの医療機関、肝付地区障害者基幹相談支援センター等と連携を図りながら支援を行った。難題ケースなど管理者に相談をしながら情報の共有を図った。令和3年2月に大川移動(太陽の森)となり、大川が対応していた利用者を引継ぎに伴い、貴島と米澤で29名を引き継ぎ、19名は対応ができなかった為、相談支援事業所美里をメインに引継ぎを行った。新型コロナウイルスの感染に伴い、鹿屋市役所等と確認を取りながら担当者会議、モニタリング等を電話対応等で行っている。令和3年4月からの法改正に伴い、請求額のみなおしがあった。今後も情報共有を図りながら、相談業務を行う。



令和2年度 グループホーム太陽の丘 事業報告書

1 事業運営基本計画

(1)利用者様の人数の確保と安定を図る。

令和2年度利用者様延べ人数 3,161名(前年度比 +158名)

開所日数 365日(1日平均 8.7名)

・各月毎の実数

	開所日数 (日)	利用者様延べ人数 (人)	利用者の実数(人)	
			男性	女性
4月	30	254	7	3
5月	31	284	7	3
6月	30	260	6	3
7月	31	256	6	3
8月	31	259	6	3
9月	30	243	6	3
10月	31	263	7	3
11月	30	269	7	3
12月	31	262	7	3
1月	31	252	7	3
2月	28	271	7	3
3月	31	288	7	3
合計	365	3,161	定員:男性8名 女性4名	

※利用者様変動の内訳

- ・4/1・男性 GH、1名入居
- ・4/6・男性 GH、1名入居
- ・男性 GH、O様・4/3～5/12 入院、6/1 入院→6/2 退居(精神科長期入院のため)
- ・10/15・男性 GH、1名入居
- ・男性 GH、K様・12/17～1/21 精神科入院

※令和3年4月から男性 GH、1名(養護学校卒)入居予定 で男性 GHは満床になります。



(2) 自立に向けて生活訓練する。

以下の通り生活訓練を行っています。

2 利用者様の処遇

- (1) 生活指導 洗濯・掃除等も各自で行えるように訓練や支援を行いました。
- (2) 食事 毎日世話人と献立を考え、協力して料理を作っています。
- (3) 環境の整備 天気のいい日はリビングや居室の換気を行い、ベランダに布団や洗濯物を干すように声掛けを行いました。また、毎週火曜日に掃除の日を設け、リビング、お風呂場、トイレ等、分担して掃除を行っています。
- (4) 事故防止 1年間、事故やけがもなく過ごすことができました。
- (5) 休日 休みの日の余暇の過ごし方を考え、買い物や食事などに行けるように支援等を行っています。

3 健康管理 利用者様お一人ひとりの顔色や健康状態を把握し、声掛け・見守りを行うとともに、必要に応じて病院の付添いや服薬の管理を行っています。

4 防災計画 共生型地域自立支援センター太陽の丘全体で防災訓練を行いました。利用者様も参加し、消火器の使い方などを学びました。

5 日課 利用者様お一人ひとりの健康状態の把握を行っています。

6 職員状況（令和3年3月31日現在）

- ①管理者 1名（自立支援センター太陽の丘と兼務）
- ②サービス管理責任者 1名（世話人と兼務）
- ③世話人 3名（サビ管と兼務 1名、生活支援員と兼務 2名）
- ④生活支援員 2名（世話人と兼務）



令和2年度事業報告書 おおすみ児童発達支援センター

児童発達支援

- ・自由参観日を設けて保護者との交流が増えた。個別支援活動が充実できた。

放課後等デイサービス

- ・業務改善の見直しや、支援方法の見直しを行うことができた。令和3年度に向け、また支援のより良い方向性を検討していく。

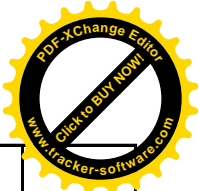
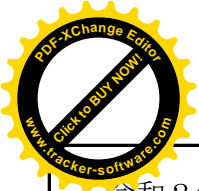
保育所等訪問

- ・訪問支援員の変更があったが専門職の訪問により、充実した訪問を行うことができた。



令和 2 年度 の平均利用者数について

通所利用定員数	定員数： 20												
令和2年度 決算	令和2年4月～令和3年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
放課後等デイサービス利用者延べ人数	247人	294人	305人	302人	383人	324人	345人	338人	340人	336人	322人	352人	①3888
開所日数(日)	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	28日	28日	28日	31日	②359
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：				10.830084 人				(小数点以下①以外繰り上げ)				
通所利用定員数	定員数： 20												
令和2年度 決算	令和2年4月～令和3年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
児童発達支援利用者延べ人数	227人	218人	219人	264人	310人	289人	307人	304人	331人	339人	348人	371人	①3527
開所日数(日)	26日	26日	26日	27日	26日	26日	27日	25日	24日	24日	24日	27日	②308
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：				11.451299 人				(小数点以下①以外繰り上げ)				
通所利用定員数	定員数： 20												

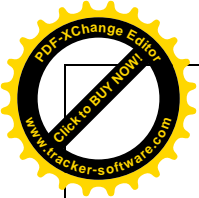


令和2年度 決算	令和2年4月～令和3年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
保育所等訪問支援利用者延べ人数			16人	8人		5人	8人	7人	10人		7人	17人	①78
開所日数(日)	26日	26日	26日	27日	26日	26日	27日	25日	24日	24日	24日	27日	②308
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：				0.2532468 人			(小数点以下③以外繰り上げ)					

職員の状況

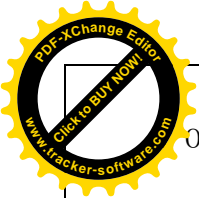
令和 3 3 31 現在

	センター長	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	臨床心理士	言語聴覚士	その他	合計職員数 18
職員合計数	1	2	2	5	1	1	6	
常勤職員数	1	2	2	2	1	1	2	
非常勤職員数				3			4	



令和2年度 有料老人ホーム太陽の丘 事業報告書

- 1 所在地 〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12557-1
- 2 利用定員 16名（15室）
- 3 職員定数 2名（日勤1名・夜勤1名）
- 4 事業開始年月日 2013年（平成25年）4月1日
- 5 事業運営基本計画
入居者、同居者並びに来訪者が快適で心身とも充実、安定した生活を営むことの資するとともに、ホームの良好な生活環境を確保することを目的とします。
- 6 利用者の処遇
 - (1) 生活指導
入居者の生活全般に関する諸問題について相談や助言を行います。
 - (2) 給食
原則として毎日1日3食を提供する体制を整え、必要な職員を配置します。
 - (3) 環境の整備
ホームは、居室等を定期的に検査し、保全上必要と認められた時は、ホームが設置したものについては自ら補修します。入居者等はホームが行う維持・補修に協力するものとします。ただし、入居者等が故意又は過失或いは不当な使用により居室等を損傷または汚損したときはこれらの補修に要する費用は入居者の負担とします。
 - (4) 事故防止
本事業所は、事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族、市町村、当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに必要な措置を講ずるものとする。
- 7 健康管理
協力医療機関を定め、協力医療機関において適切な治療が受けられるよう、必要な協力を行います。
- 8 防災計画
事業所に災害対策に関する担当者（防火管理者）を置き、非常災害対策に関する取り組みを行います。定期的に避難、救出その他必要な訓練を行います。
- 9 日課
 - ・ お茶・健康チェック（血圧、体温、脈拍測定）
 - ・ 入浴・趣味活動
 - ・ 昼食準備
 - ・ 昼食、口腔ケア
 - ・ 静養
 - ・ お茶、おやつ
 - ・ 夕食

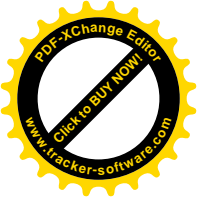


0 職員名簿

職 名	氏 名	前 歴	資 格	年 齢
施設長	桑山 靖子			
管理者	川田 太			
生活相談員	石川 義浩		初任者研修・介護福祉士	
介護職員	田野邊 明美		初任者研修	
〃	川田 太陽			
〃	中園 サトミ		介護福祉士	
〃	野条 セツ子		介護福祉士	

1 1 資金計画

別紙参照（利用実績）



有料老人ホーム太陽の丘

令和 2 年度 の平均利用者数について

入所利用定員数	定員数 : 16												
平成31年度・令和1年度 決算	令和2年4月～令和3年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護5 (人)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
要介護4 (人)	2人	3人	2人	3人	3人	3人	3人	3人	2人	2人	2人	2人	30人
要介護3 (人)	4人	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	5人	5人	5人	4人	46人
要介護2 (人)	4人	3人	3人	3人	4人	4人	5人	5人	5人	4人	4人	4人	48人
要介護1 (人)	3人	3人	5人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	47人
要支援2(人)	1人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人
要支援1(人)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
利用者合計	14人	14人	15人	14人	15人	15人	15人	15人	16人	15人	15人	14人	177人 ①
居室数	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	15部屋	180部屋 ②
平均入居者数 (人) ①/②	入居数 :				14.8				人				(小数点以下①以外繰り上げ)

職員の状況

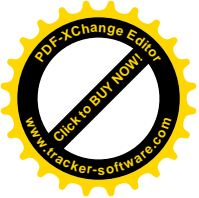
令和 3年 3月 31日 現在

	管理者	生活相談員	看護職員	機能訓練指導員	介護職員	合計職員数 6
職員合計数	1	2			6	
常勤職員数	1	2			5	
非常勤職員数						

・管理者1名は本部との兼務
・生活相談員2名は介護職員との兼務



*職員 5 名のうち、1 名はディスプレイサービス太陽の丘との兼務



令和2年度 居宅介護支援事業所 太陽の家 事業報告

- ・ 事業運営
- ・ 利用実績
 - ・ 過去一年間の給付管理実績（令和2年4月～令和3年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/人	合計/件
介護	35	35	34	30	31	34	33	34	37	39	36	35	413	413
予防	5	5	5	4	4	4	5	5	6	7	7	9	66	33
合計	40	40	39	34	35	38	38	39	43	46	43	44	479	446

※予防給付 0.5 件/人で計上

- * 介護度別内訳は別紙参照。
- ・ 令和2年度の初回加算件数は年間合計16件で月平均1.3件。
- ・ 総ケアプラン作成件数446件（31年度456件）※予防給付 0.5 件/人で計上
月平均37.1件
- ・ 要介護 給付件数：月平均34.4件。
- ・ 予防給付件数
要支援 1、2 月平均5.5件

- ・ 職員数：常勤

管理者兼介護支援専門員兼務	1名	1名
介護支援専門員（ケア管理者兼務）	R2.9～R3.2	1名
介護支援専門員	R3.3～	1名

1、事業計画の基本方針

「居宅介護支援事業所太陽の家」は、基本理念及び基本方針に沿った運営を行うとともに、「住み慣れた地域でいつまでも」を念頭にできる限り地域生活が維持できるよう、利用者の声に耳を傾け、サービス提供事業者との連携を図ります。

2、今年度の重点目標

- ・ 制度改正に伴い、法令を遵守し自立支援の理念のもとケアマネジメントを行います。
- ・ 介護事業所の特長や受入状況の把握に努め、適切なサービス提供につなげていきます。
- ・ 安定した利用者数を確保し居宅介護支援事業所の運営が継続できる様努力します。

⇒結果

- ・ 今年度は9月～介護支援専門員1名入職し2人体制となった、入職者が未経験者の為ケアマネジメント業務について訪問に同行し研修中である。R2.4～7月までの1人体制時の1人あたりの件数は定員35件（給付管理39件）以内で適正人数となった、9月～兼務職員では利用者様の受け入れが難しく、3月～常勤の職員が入職した。

3、介護報酬について

安定した介護報酬の確保のために、今後も情報収集並びに、利用者確保に努めて参ります。また介護請求における各加算の取り扱いにつきましては、適切にかつ遺漏のない様処理して参ります。

⇒結果

- ・ 今年度は介護支援専門員が2名体制となり、減算なく給付管理を行った。
- ・ 初回加算、入退院時連携加算を算定。
- ・ 32～35件が維持できる様適切な運営を行っていく。

4、昨年度は介護支援専門員、併設介護サービス事業所兼務1名、管理者兼介護支援専門員1名体制でした。

現在、関係機関より相談はありますが利用者様の受け入れ定員に達しており、担当を受ける事が難しい状況である為、今後、専従の介護支援専門員1名を採用し業務内容の充実、加算の取得、利用者確保に取り組み、他事業所と連携を図りながら地域に貢献してまいります。

⇒結果

- ・ 今年度はR2月～非常勤兼務介護支援専門員1名入職し、2名体制で運営行っていたが業務が混雑していた為、人事異動を行い、3月～常勤の介護支援専門員を採用。今後3名体制、事業所加算所得を目標に求人は継続して行っている。



利用 確保の取り組み

地域福祉の拠点として、居宅介護支援を必要とする高齢者がその有する能力に応じて日常生活が送れるよう、地域の社会福祉協議会、自治会、長寿会、民生委員と連絡を密にし、かつ地域住民にとって有益な情報提供を図り、地域との結びつきを強化し、地域に根ざした福祉を実現することで利用者確保に努めます。

⇒結果

在宅生活をされている独居世帯、高齢者夫婦世帯、家族が遠方に在住の世帯など、地域の民生委員やアドバイザー、町内会長、地域包括支援センターと連携を取りながら支援を行っている。

6、サービス提供計画

要介護者の状況と選択に基づき、適切な保健医療、福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供できるよう配慮します。また要介護者の意思及び人格を尊重し、常に相手の立場に立ってサービスを提供します。

⇒結果

現在コロナ渦に伴い感染対策を十分に行った上で毎月の訪問または電話、各事業所からの聞き取りにてモニタリングを実施し、必要時にはケアプランの見直しを行なった。また、事業所関係や医療関係者と日々連携する中で信頼関係の構築に努めた。またご利用者の急激な変化に対して迅速かつ適切な対応、居住環境や生活環境・金銭管理に関して適切なアドバイスや支援をすることにより、ご利用者・ご家族・事業者と信頼関係を構築することができた。個人情報保護には十分注意し、徹底した情報管理を行うことができた。今後もご利用者の意思及び人格を尊重し、ご利用者が可能な限り自宅で自立した生活を営むことができるように支援していく。

7、従業者の研修計画

介護支援専門員の資質向上を図るため、研修計画を策定し、その研修計画に基づき積極的に研修に参加します。

⇒結果

今年度、コロナ渦に伴い現地での研修が行われずオンライン研修に参加、法令順守、虐待・身体拘束認知症対応、苦情受付対応、ターミナルケア、指導者研修OJTに参加し、介護支援専門員の質の向上に努めた。

8、損害賠償責任保険の加入

財団法人介護労働安定センターの介護事業者賠償責任補償に加入して、賠償すべき事項が発生した事態に備えます。

⇒結果

今年度は、介護、給付等の事故発生はなかった。

9. 苦情解決

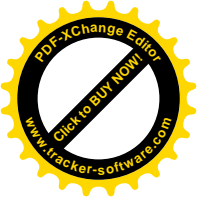
『社会福祉法人敬心会苦情解決規定』に基づき、利用者からの苦情に対し、適切な解決に努めます。

⇒結果

今年度の苦情相談はなかった。

10. 今後の課題

- ・安定した事業所運営をするため給付管理数を確保し、法令順守を行い、意識をもって業務遂行する。
- ・業務内容を整理し、事業所加算が算定できる人員体制を整えていく。
- ・現在居宅介護支援は利用者からの利用料は頂いていないが、今後居宅介護支援事業も利用者の一割負担が議論されている為、介護支援専門員の質の向上を図り、親切丁寧な対応を第一に今まで以上に選ばれる事業所を目指します。



令和2年度 請求 居宅介護支援事業所太陽の家

月	予防/人	介護/人	合計/人	予防請求額/円	介護請求額/円	合計額/円
R 2/ 4	5	35	40	21,550	407,710	429,260
R 2/ 5	5	35	40	21,550	428,210	449,760
R 2/ 6	5	34	39	21,550	404,480	426,030
R 2/ 7	4	30	34	17,240	353,860	371,100
R 2/ 8	4	32	36	17,240	375,000	392,240
R 2/ 9	4	34	38	17,240	418,280	435,520
R 2/10	5	33	38	27,550	403,890	431,440
R 2/11	5	34	39	21,550	408,980	430,530
R 2/12	6	37	43	28,860	433,690	462,550
R 3/ 1	7	39	46	33,170	453,830	487,000
R 3/ 2	7	36	43	30,170	408,960	439,130
R 3/ 3	9	35	44	41,790	411,550	453,340
合計	66	414	480	299,460	4,908,440	5,207,900
			合計件数	447件		

* 予防は0.5件/1人